

平成25年度 第1回鹿児島市環境審議会 会議概要

【日 時】

平成25年8月6日（火） 14：00～15：00

【場 所】

市役所東別館9階 特別中会議室

【出席委員】 11名

赤崎委員、有賀委員、内田委員、及川委員、尾ノ上委員、多々良委員（副会長）
地頭菌委員、弟子丸委員、遠矢委員、富安委員（会長）、山下委員

【次 第】

- 1 開会
- 2 審議
鹿児島市生物多様性地域戦略素案（案）について
- 3 その他
- 4 閉会

【議事概要】

□鹿児島市生物多様性地域戦略素案（案）について

（○：委員、●事務局）

- 他都市も生物多様性地域戦略を策定していると思うが、これこそ鹿児島市、他の都市とは違う目玉、セールスポイントは何か。
- 本市の地域戦略の特徴として、対象に錦江湾を加えたこと、行政区域に加え海域を加えたことである。他には、市民との協働による戦略づくりである。公募の市民、NPO、事業者が参加する「かごしま市生物多様性を語る会」を10回開催するほか、各分野の専門家に入っていただいた専門家会議も開催している。このように市民、専門家の意見を踏まえた戦略づくりというのも特徴だと考えている。
- 骨子から内容も充実してきており、『実行計画』の部分がかかなり詳細になっている。具体的な計画案が羅列してあるが、生物多様性の取組は客観的にこういう成果がでたという評価が難しい問題である。そういったなかで、PDCAサイクルを運用していくと思うが、たくさんあって実施が難しい事業もあり、大丈夫かなと感じた。また、色々な部署にまたがっていること、予算面も含めるととりまとめていくのが大変なのではないかと感じた。
- 26年度に実施する事業については、現在、実施計画を作成し、検討しているが、それ以降については今後具体的に検討していかなければならない。また、庁内に策定委員会を設置し、関係する各課で協議している。生物多様性は幅が広く、具体的な取組は、市役所全体で取り組んでいかなければならないと考えている。
- 市民の皆さんが読みやすいようにする工夫をした方がよい。
- 今後、原案、冊子をとりまとめるにあたり検討していきたい。
- 歴史、遺跡など過去の鹿児島市の生物多様性はどうだったか、過去、現在、未来という流れからすると、歴史的な内容をもう少し詳しくできないか。
- ご意見をいただき、考えていきたい。